

居住安定援助の内容の概要図

【１．安否確認】

１－１．事業実施計画（方法・体制・スケジュール）

担当人数・体制 確保の見通し	対象 人数	住棟名・住戸数	スケジュール	方法	無事が確認できない 場合の対応
〇〇警備会社 へ委託	４人	〇コーポ４戸	常時(注)	人感センサ ー	電話・訪問で無事を 確認
〇〇警備会社 へ委託	１人	〇アパート１戸	常時(注)	人感センサ ー	電話・訪問で無事を 確認

(注) 生活動線に設置したセンサーに24時間反応がない場合、異常と検知し発報

※委託契約書（案）を添付（記入例では省略）

１－２．安否確認機器の概要（機器による安否確認を行う場合）

人感センサー

トイレ前に設置、24時間動きがない場合に異常と判断し、予め決められた連絡先に異常信号を送信

※人感センサーのパンフレット等を添付（記入例では省略）

１－３．安否確認の対応フロー

	機器の提供事業者 (〇〇警備会社)	認定事業者 (援助実施者：〇〇会)	管理会社／親族等
役 割	・機器の設置 ・異常検知時の通知	・通知を受領 ・適宜状況確認 ・確認結果の総括	・通知を受領 ・適宜、入居者の状況確認
平 時	・住戸に人感センサーを設置 ・異常検知時の通知先を設定 (援助実施者)		
異 常 検 知 後	異常検知 ↓ 援助実施者、親族等に通知 (電話等)	本人に連絡（電話等） 自宅を訪問等の状況確認 ↓ 状況判明 管理会社や警察に連絡する等により 部屋内の状況を確認	結果を共有

【2. 見守り】

2-1. 事業実施計画（方法・体制・スケジュール）

担当人数・体制 確保の見通し	対象 人数	住棟名・住戸数	スケジュール	方法	不在時の対応
1人	4人	○コーポ4戸	第3水曜日 13～17時	訪問	入居者と電話で日程調整 のうえ、別日に訪問
1人	1人	○アパート1戸	第3水曜日 13～17時	訪問	入居者と電話で日程調整 のうえ、別日に訪問

【3. 福祉サービスへのつなぎ先】

3-1. 事業実施計画（体制）

担当人数・ 体制確保の見通し	1人
-------------------	----

3-2. つなぎ先リスト

主たる課題	自治体	公的相談機関	民間事業者 NPO法人等	同意書等の日付
生活に困窮する場合	○町○○課○ ○係	○自立相談支援 機関		
高齢により福祉サー ビス等の支援を必要 とする場合	○町○○課○ ○係	○地域包括支援 センター	○町社会福祉協 議会	2025. 10. 1
障害により福祉サー ビス等の支援を必要 とする場合	○町○○課○ ○係	○基幹相談支援 センター		
ひとり親のため支援 を必要とする場合	○町○○課○ ○係	○母子家庭就 業・自立支援セン ター		

3-3. つなぎ先の同意書等

○町社会福祉協議会 打合せの議事録（記入例では省略）

3-4. 見守りから福祉サービスへつなぐまでの対応フロー

〇〇会（認定事業者）が、つなぎ先リストをもとに本人及び家族等へつなぎ先情報の提供を行う。

- ① 見守り等で福祉サービスの必要性を認識
- ② 対応策を検討

